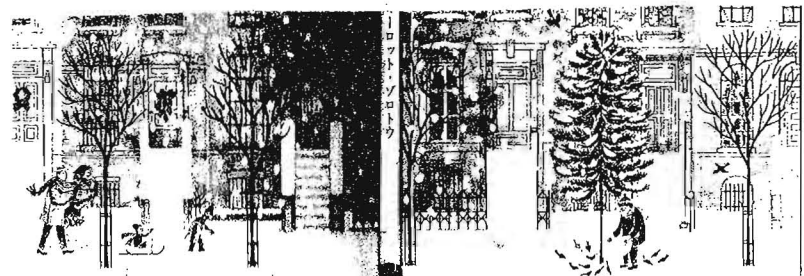


12月の 園便り



22年 新潟青陵幼稚園 加藤由美子

「あわせはもみの木」

街路樹の葉がだいぶ落ちて、残っている葉が少なくなりました。葉がすべてなくなった木々ではなくて、葉が少なくなった木がとても美しいのです、残っている葉が、まるでツリーのイルミネーションのようです。葉が風に揺れると、ますますきれいで、木々を見上げてその美しさに見とれてしまいます。毎年この時期に見られる美しい天然のイルミネーション、寒さに向かう嫌な時期ですが、この美しさは楽しみなのです。

みつろうろうそくが溶け始めると、蜂蜜の甘い香りがただよってきます。みんなで“ろうそく”を作る日には、幼稚園中が甘い香りに満たされます。そして静かな歌声がそれぞれのお部屋から聞こえてきます。♪クリンクリン～♪クリンクリン、鐘の音～♪その歌に合わせて、自分のろうそくを作る子どもたちです。他の子がみつろうに自分の“ろうそく”を入れているときには、優しい温かさを保っている自分の“ろうそく”をさわりながら歌をうたって待っています。一回ごとに少しずつ太くなっていく“ろうそく”づくりは子どもたちにとっても保育者にとっても、楽しい時間です。

12月は「優しい月」のように感じます。愛する子どもたちのこと、大切なお父さんお母さんのこと、大好きなお友だちのことを考えながらすごす日々が多くなりますね。想像の世界に住む幼児期の子どもたちには、サンタさんとの出会いがある嬉しい季節です。豊かな想像の世界を持つ幼児期にはサンタさんを心の中に住まわせることができるのですね、それなのに、テレビの中で、子どもにサンタを信じさせてあげるために、こんなことをした・・・とか、君はサンタを何歳まで信じてた？・・・とか、現実的なことを平気で言っている大人が出てくるのです。子どもの想像の世界を守るためにサンタのことには触れずにいてくれたらいいのに！子どもたちのためにサンタに関する話題は避けて、沈黙していて欲しい！と思うのです。幼児期ですから、想像の世界で、想像の翼を広げて自由に飛びまわることができるのは・・・もう間もなく、この世界の扉は閉じてしまっていて現実の世界に引き出されるのですから・・・できるだけ守ってあげたいですね。新潟の冬ではめったにないことですが、もし冬の星がでていたら、子どもと一緒にきれいだねと見上げていただきたいですね。冬の星は光が鋭いように思います。あの星は〇という名前で、星座は〇〇というなどとお勉強はせずに、ただ美しさを感じる、月をみてうさぎさんがお餅をついているねと想像の世界を共有する、雪が降る夜空は、見上げると違う世界に吸い込まれていくような感覚になります。そんな感覚と一緒に味わいたいですね。子どもたちの感性が豊かに育まれますから。

12月の予定

日	曜	給食	降園時間	行	事
1	水	×	11:30	青陵大学短期大学部学生による模擬保育が行われます。	県私立幼稚園協会研修会のため午前保育です。よろしくお願いいたします。
2	木	○	2:00		
3	金	○	2:00		
4	土	/	/	第2土曜日振替休日	
5	日	/	/		
6	月	○	2:00		
7	火	○	2:00		
8	水	○	2:00	青陵大学短期大学部学生による模擬保育が行われます。	
9	木	○	2:00		
10	金	○	2:00		
11	土	×		各学年1組のアドヴェントの庭を行います。詳細は各クラスのお便りをご覧ください。	
12	日	/	/		
13	月	○	2:00		
14	火	○	2:00		
15	水	×	11:30	誕生会です。12月生まれさんの保護者の方、ご一緒にお祝いしましょう。	
16	木	○	2:00		
17	金	○	2:00		
18	土	×		各学年2組のアドヴェントの庭を行います。詳細は各クラスのお便りをご覧ください。	
19	日	/	/		
20	月	○	2:00	本日で給食が終わりです。	
21	火	×	11:30	午前保育です。	
22	水	×	11:30	第3学期終業式を行います。	
23	木	/	/	天皇誕生日	
24	金	/	/	冬休みです。	
25	土	/	/	第4土曜日	
26	日	/	/		
27	月	/	/		
28	火	/	/	星の子は本日が最後です。1月4日からのご利用をお待ちしております。	
29	水	/	/	冬季休業	
30	木	/	/	〃	
31	金	/	/	〃	